

ラックリフター点検業務実施要領 別紙6

1 対象設備

治療棟B F 機械室	ラックリフター	1 台
	最大積載量	2 4 0 kg
	揚程	6 m
	昇降速度	5 . 5 m/min
	出力	0 . 7 5 kw

2 点検内容

6 月と 1 2 月の年 2 回、専門技術員により次の点検を行う。

ここに示す点検内容は、概要であり詳細はクレーン等安全規則第 2 0 9 条に基づきメーカーが指定したものとする。

- (1) ベース アンカー及び溶接部のはがれ
- (2) ラック 変形、損傷、摩耗、ジョイント部分の段違い及び給油状態
- (3) ポール 垂直度、変形、曲がり及び溶接部のはがれ
- (4) 本体 変形、損傷、底板の撓み及びボルトの締め具合
- (5) フェンス スライドの有無、変形、損傷及びボルトの締め具合
- (6) 本体駆動部 ピニオンギア、モーター、減速機ブレーキ、シャフトの回転、V ベルト、減速機オイル（年 1 回以上交換）、ピローブロック及び角フランジ
- (7) 安全装置 出入口リミットスイッチ、運転中の扉の開閉、非常ブレーキ及び停電時の非常ブレーキ
- (8) 制御盤 マグネット、リレー、サーマル、端子のゆるみ及び清掃
- (9) 電気回路 スイッチの作動、ランプの点灯、非常ボタン作動、断線及び損傷
- (10) 出入口 各階ドア及びドアロック
- (11) 交換部品等 オイル等消耗品の交換時期は、メーカーの指示のとおりとする。
- (12) その他 年 1 回以上、塗装部分の塗り替えを行うこと。

3 点検結果

点検終了後は、速やかに点検表を監督員に提出すること。

4 負担区分

- (1) この点検に必要なすべての費用（報告書等の消耗品類、定期的に交換するオイル及び塗料等）は、乙の負担とする。
- (2) この点検で発見された故障部分の修理は、甲の負担とする。